

北海道浮魚ニュース

平成 21(2009)年度 15 号(通巻 No. 286)

2009 年 9 月 10 日

北海道立水産試験場

ホームページ : http://www.fishexp.pref.hokkaido.jp/ukiuo/uki_index.htm

◎道東太平洋マサバ・マイワシ漁期中調査結果

北辰丸(釧路水産試験場調査船)によって行われたマサバ・マイワシ漁期中調査の結果をお知らせします。

調査期間 : 2009 年 9 月 2 日 (水) ~ 9 月 8 日 (水)

調査海域および調査点 : 道東太平洋 (北緯 40 度 30 分~42 度 40 分、東経 143 度 30 分~146 度 30 分) における 7 調査点 (図 1、表 1)

調査方法 : 10 種類の目合 (22,25,29,37,48,55,63,72,82,182mm) の流し網を用いた漁獲試験

① 漁獲試験を行った 7 調査点の表面水温は 15.6~19.0℃ (前年 17.0~20.2℃)、50m 層水温は 3.4~13.2℃ (前年 3.1~5.9℃)、100m 層水温は 2.3~8.1℃ (前年 1.9~3.5℃) でした (表 1)。

② 漁獲試験の結果は表 1 のとおりで、流し網調査 1 回当たりの漁獲尾数 (CPUE) の経年変化は図 2 のとおりです。

③ 漁獲試験で採集された漁獲物は以下のとおりです。

サバ類 (マサバ、ゴマサバ) は、5 調査点で 3~152 尾、合計 358 尾漁獲されました。CPUE は 51.1 尾/回で、前年の 248.8 尾/回を下回り、1994 年以降では 1995 年に次いで 8 番目に高い値を示しました。しかし、CPUE が最も高かった 2005 年の道東海域でのサバ類漁獲量が 3,324 トンに留まっていることから、資源水準は依然低い状態にあるものと思われます。魚体は体長 18~38cm 台で、22~23 cm 台が主体でした。

マイワシは、2 調査点で 2~5 尾、合計 7 尾漁獲されました。CPUE は 1.0 尾/回で、前年の 0.0 尾/回を上回り、1994 年以降では 2000 年に次いで 8 番目高い値を示しました。しかし、資源水準は依然非常に低い状態です。魚体は体長 13.0~18.5cm 台で、18.5 cm 台が主体でした。

カタクチイワシは、5 調査点で 1~226 尾、合計 300 尾漁獲されました。CPUE は 42.9 尾/回で、前年の 6.8 尾/回を上回り、1994 年以降では 1996 年に次いで 7 番目に低い値を示しました。魚体は体長 11.5~14.5cm 台で、13.0 cm 台が主体でした。

サンマは、7 調査点で 6~1,123 尾、合計 2,399 尾漁獲されました。CPUE は 342.7 尾/回で、前年の 117.6 尾/回を上回り、1994 年以降では 2003 年に次いで 2 番目に高い値でした。魚体は体長 17~35cm 台で、31~32 cm 台が主体で、22 cm 台と 27 cm 台に副モードがみられました。

スルメイカは、7 調査点で 3~81 尾、合計 229 尾漁獲されました。CPUE は 32.7 尾/回で、前年の 119.4 尾/回を大きく下回り、1994 年以降では 2004 年に次いで 9 番目に低い値でした。

アカイカは、7 調査点で 2~25 尾、合計 49 尾漁獲されました。CPUE は 7.0 尾/回で、前年の 81.2 尾/回を大きく下回り、1994 年以降では 2005 年に次いで 2 番目に低い値を示した。

(文責 : 釧路水試 資源管理部、直通電話 : 0154-23-6222, FAX : 0154-23-6225)

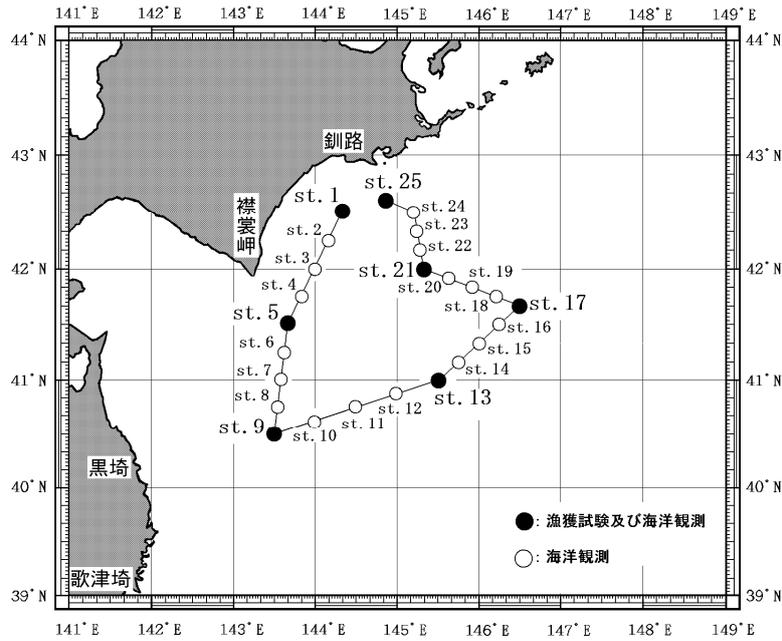


図1 漁獲試験調査点

表1 漁獲調査地点の水温および魚種別採集尾数

調査地点	st. 1	st. 5	st. 9	st. 13	st. 17	st. 21	st. 25	合計
表面水温(°C)	15.6	19.0	17.5	18.2	18.8	16.1	15.7	
50m水温(°C)	5.2	4.7	6.9	3.7	13.2	3.4	3.7	
100m水温(°C)	3.2	2.4	3.2	2.6	8.1	2.3	2.7	
サバ類	3	152	72	107	24			358
マイワシ			5				2	7
カタクチイワシ	18		25	1		30	226	300
サンマ	629	405	28	6	27	181	1,123	2,399
スルメイカ	20	30	39	3	7	49	81	229
アカイカ	10	25	2	2	4	3	3	49

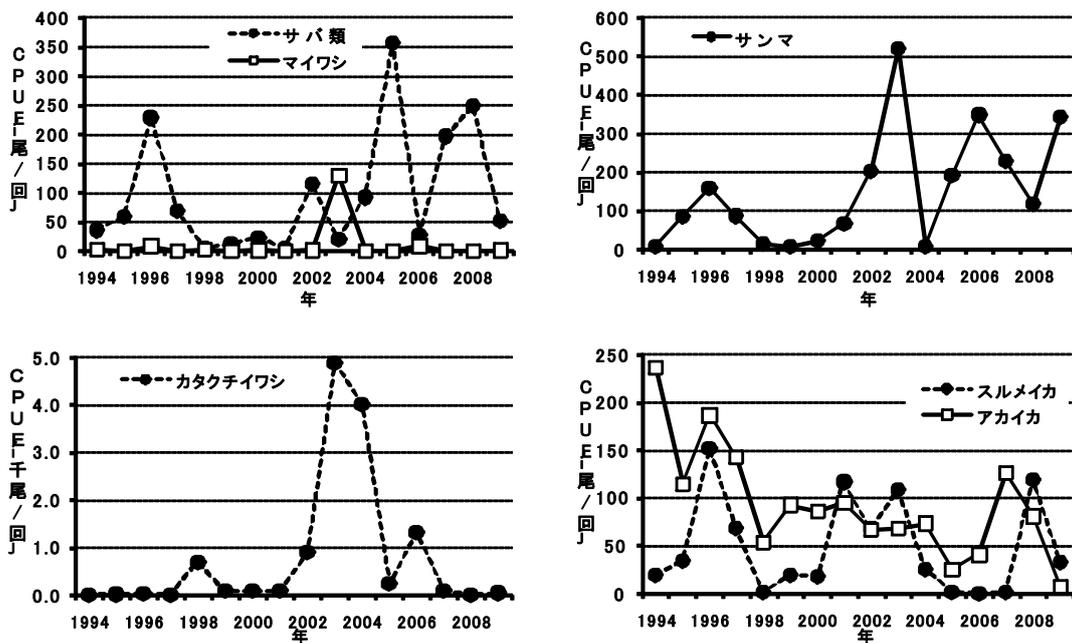


図2 流し網調査1回あたりの漁獲尾数(CPUE)の経年変化